

シェアにのみや「役場新庁舎」記録

記録作成：新役場庁舎担当

- 開催日時：平成30年5月12日（土）13時30分～15時30分
- 開催場所：ラディアン展示ギャラリー
- 参加者：9名
- 主催者側：議員（5名）
- 次第 ① 経緯、今後の動き説明（野地）
② 意見交換（ワークショップ）

【意見まとめ】

財政厳しきなか、町債返済計画も明確にされず将来に借金を残すことや、移転新築に係る資金計画を示さずに「新築ありき」では納得しがたい。現役場庁舎の延命、学校統廃合による校舎利用も考えるべきである。

『各意見』

- 1、財源をどうするか根本の話を知りたい。自己資金はあってあたりまえ。
- 2、役場庁舎新築を前提に話をするのはおかしい。
- 3、町のデザイン、あり方を考え、計画性を持って進める話である。
- 4、働き盛りが減っているのに財源は大丈夫か。
- 5、長期展望と資金計画を示す必要がある。
- 6、財政は悪化している。子どもたちにつけを残すな。
- 7、学校校舎ほか今ある建物を利用できないか。
- 8、学校と共に新庁舎を考える必要がある。
- 9、他の施設との複合施設を望む。
- 10、施設をラディアン周辺に集中させることが果たして良いのか疑問。
- 11、議員の発信力が弱く、議員提出議案が少ない。
- 12、大きな動きは、議会だよりも特集を組むなどして情報発信して欲しい。
- 13、このように意見交換できる場があってよかった。
- 14、自分たちが町のコンセプトを話し合うことも大切。
- 15、コンサルティングに計画を依頼する必要があるのか。

以上

当日写真

総務建設経済常任委員会視察研修に係る質問事項(政策総務部企画政策課)

- ・新庁舎オフィス環境整備基本設計等業務委託について
実施の目的とその効果
庁舎基本設計、実施設計との連携
- ・ZEBの導入について
導入のきっかけ
ランニングコストも含めた概算費用とその効果見込